

PRIMERGY TX300 S4	
タイプ名称	Windows® Storage Server 2003 R2 アレイタイプ -73GB×2<RAID1>
型名	Xeon® E5205 (1.86GHz) PGT30417GA
CPU	インテル® Xeon® プロセッサー X5470(3.3GHz) (*1)/ X5460(3.16GHz) (*1)/ E5420(2.5GHz) (*1)/ E5405(2GHz) (*1)/ X5270(3.5GHz) (*1) / X5260(3.33GHz) (*1) / E5205(1.86GHz)
2次キャッシュメモリ	12MB (インテル® Xeon® プロセッサー X5470 / X5460 / E5420 / E5405) / 6MB (インテル® Xeon® プロセッサー X5270 / X5260 / E5205)
プロセッサー数(コア数)	1(4コア)(最大2(8アソ)) / インテル® Xeon® プロセッサー X5470 / X5460 / E5420 / E5405 / 1(2コア)(最大2(4アソ)) / インテル® Xeon® プロセッサー X5270 / X5260 / E5205
システムバス(FSB)	1333MHz (インテル® Xeon® プロセッサー X5470 / X5460 / E5420 / E5405 / X5270 / X5260 / E5205) / 1066MHz (インテル® Xeon® プロセッサー E5205)
メインメモリ	1GB (512MB ECC DDR2 SDRAM Fully Buffered DIMMx2, PC2 5300F) (SDDC対応) 標準 最大 4GB
画面制御機能	リモートマネジメントコントローラ内蔵、VRAM: 8MB
グラフィック表示機能 (*2)	640×480 / 800×600 / 1024×768 / 1280×1024 ドット
内蔵2.5インチベイHDD (SAS)	12 (20, 内蔵ハードディスクユニットペイ/変換機構適用時) (ホットプラグ対応)
空きベイ数	10 (18, 内蔵ハードディスクユニットペイ/変換機構適用時)
システム領域 (*3)	73.4GB (10,000rpm) × 2 (RAID1)
データ領域 HDD 標準 (*3) / 4	HDD最大 1468.0GB (2642.4GB, 内蔵ハードディスクユニットペイ/変換機構適用時)
内蔵5インチベイ	3 (空き2) (3(空き), ハードディスクユニットペイ/変換機構適用時)
内蔵DVD-ROM	最大8倍速 DVD-ROM / 最大24倍速 CD-ROM (SATA)
拡張バス PCI Express(x4レーン) [x8スロット]	6 (SASアレイコントローラーで1個占有済)
スロット PCI-X(64bit/133MHz) [3.3V] (*5)	1
ディスクアレイ	標準搭載
SASインターフェース	SAS×8ポート (4ポートのみ使用可)
内蔵FDD	3.5インチ (1.44MB / 720KB)
ネットワークインターフェース (オンボード)	2ポート (1000BASE-T / 100BASE-TX / 10BASE-T接続)
インターフェース	ディスプレイ (アナログRGB), シリアルポート×2 (D-SUB9ピン), パラレルポート (オプション: D-SUB25ピン), キーボード (PS/2タイプ Mini DIN6ピン), マウス (PS/2タイプ Mini DIN6ピン), USB×5 (Ver. 2.0) (内部: 2 / 外部: 3)
キーボード / マウス	標準添付 (ラックマウント変換機構適用時は非添付)
サーバ監視ソフト	ServerView標準添付
リモートサービス機能	標準搭載 (オンボード, リモートマネジメントコントローラ)
入力電圧 (周波数) / 入力コンセント	AC100V (50/60Hz) / 二極接地型×2
電源	最大700W / 2,520kJ/h
消費電力 / 発熱量	標準搭載 (ホットプラグ対応)
冗長電源	標準搭載 (ホットプラグ対応)
エネルギー消費効率 (*6)	インテル® Xeon® プロセッサー X5470: 0.0027 / X5460: 0.0030 / E5420: 0.0036 / E5405: 0.0045 / X5270: 0.0050 / X5260: 0.0054 / E5205: 0.0086 (c区分)
外形寸法 [W×D×H(mm)]	タワータイプ: 174(286(突起部含む)) × 755 × 473 (ラックマウントタイプ: ラックマウント変換機構適用時): 483 × 700 (750(突起部含む)) × 177 (4U)
質量	タワータイプ: 最大37kg / ラックマウントタイプ: 最大34kg (39.1kg (ラックレール含む))
騒音値	稼働時44dB / 待機時43dB
使用環境	周囲温度: 10~35°C / 湿度: 20~80% (ただし結露しないこと)
インストールOS	Windows® Storage Server 2003 R2, Standard Edition (SP2) (*7)
標準保証	3年間翌営業日以降訪問修理 (月曜~金曜, 9:00~17:00 (祝日および年末年始を除く))

※ラックマウント変換機構(PG-R1CK24/PGBR1CK24)により、ラックマウントタイプに変更可能です。

(\*1) 標準搭載CPU (インテル® Xeon® プロセッサー E5205) を交換する必要があります。(オプション)

(\*2) 実際に表示可能な解像度/色数は、接続されるディスプレイの機能により異なります。

(\*3) すべての内蔵ハードディスクはRAIDで構成する必要があります。

(\*4) データ領域はSAS搭載HDDの本数により、以下のRAID構成で出荷されます。

・2本の場合: RAID1 - 3本以上の場合は: RAID5

(\*5) PCIカード1枚あたりおよび搭載枚数により、動作周波数が変動します。

(\*6) エネルギー消費効率とは省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を除いたものです。

(\*7) Windows® Storage Server 2003 R2 アレイタイプに標準インストールされているOSは、基本Windows Storage Server OS変換機構(PGBSUWS)により、iSCSI Software Target パックを追加することができます。

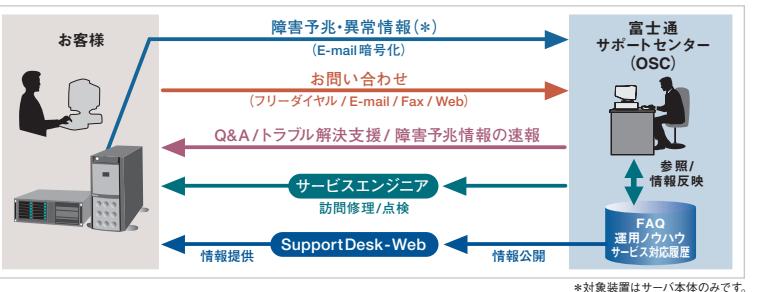
## お客様のニーズに合わせて組み立て、お届けするサービスを実施

PRIMERGYではカスタムメイドを実施。基本タイプにオプション製品を実装して出荷することができます(無償)\*。また、お客様の要望に応じたRAIDの設定、ラックへの搭載等をカスタムメイドセンターにて実施する「カスタムメイドプラスサービス」(有償)を提供しております。これらのサービスにより、お客様の導入時における作業と時間を軽減・短縮し、お客様に最適なシステム構成を無駄なく組むことが可能です。

\*一部カスタムメイドの対象外のオプションもあります。

## ハードウェア/ソフトウェアをワンストップでサポート「SupportDesk Standard」

### サービス



\*対象装置はサーバ本体のみです。

保守・運用支援サービス「SupportDesk」では、ハードウェアの点検/修理とソフトウェアのトラブル/Q&Aを富士通サポートセンター(OSC\*)の専門技術者が対応。万が一のハードウェアトラブル時には、全国拠点からサービスエンジニアを派遣し、迅速な訪問修理をおこないます。さらに、ハードウェアの障害予兆のリモート通報やお客様専用ホームページによる運用ノウハウの提供など、充実したサービス内容で、システムの安定稼働を支援します。

\*OSC: One-stop Solution Center (SupportDesk Standardをご契約のお客様専用の総合サポートセンター)

※SupportDesk Standardをご契約の場合、ご契約の内容によりサービスが異なります。

[サービス時間帯]

■ SupportDesk Standard : 24時間365日対応可 (ご契約の内容により異なります)

# PRIMERGY Storage Server



## PCサーバ「PRIMERGY」と

## 「Windows® Storage Server 2003 R2」で実現するNASソリューション

### 環境への取組み

■「グリーン製品」の提供  
当社の厳しい環境評価基準(省資源化、リサイクル設計、化学物質含有/使用規制、省エネルギー、環境情報の提供など)をクリアした地球上に販売する製品に「グリーン製品」として提供しています。  
富士通の環境についての取り組みの詳細は、<http://jp.fujitsu.com/about/csr/eco/>



このマークは  
富士通株式会社の  
グリーン製品の  
評価基準に適合した  
グリーン製品に  
表示しています。

■グリーン購入法への対応  
2001年4月から施行のグリーン購入法(国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律)に基づく調達の基本方針(判断の基準)に基づいています。

■省エネルギー基準達成率  
このカタログに記載した製品は、省エネルギー法(エネルギーの合理化に関する法律)で定められた、2007年度までに達成しなければならない目標基準率(AAA)は500%以上であることを示しています。

■マニュアルの電子化  
自然保護、環境への配慮より、紙資源の節約への貢献を目的として、従来の印刷マニュアルを必要最小限におさえ、電子データ(PDF)で提供しています。



ミックス品  
FSC



廃棄・譲渡の際のハードディスク内データ消去について  
ご使用になっていたPRIMERGYを廃棄・譲渡する際には、お客様の責任でハードディスクに記録された全データを消去することを強く推奨します。詳細につきましては、「インターネット情報ページ」(<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/note/>)をご覧下さい。

●インターネット情報ページ <http://primeserver.fujitsu.com/primergy/>

●SupportDesk紹介ページ <http://segroup.fujitsu.com/fs/>

製品・サービスについてのお問い合わせは

富士通コンタクトライン 0120-933-200

受付時間 9:00~17:30(土・日・祝日・年末年始を除く)

富士通株式会社 〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 沙留シティセンター

PRIMERGYについてのお問い合わせ、ご用命は、下記にお申し付けください。

水、湿気、油気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないでください。

火災、故障、感電などの原因となることがあります。表示された正しい電源・電圧でお使いください。

本製品を選択することができるCD/DVDドライブはレーザーを使用しています。(クラス1レーザー製品)

■このカタログは、2008年11月現在のものです。改良のため予告なしに仕様・デザイン等を変更することがあります。

■印刷の都合によりカタログの商品写真と実物では色彩が異なる場合があります。

CG4411-5 2008年11月K

# PRIMERGYで実現するNASソリューション

## 社内データの管理に過度な時間とコストを費やしていませんか？

日々複雑化する企業の情報システム。増加の一途をたどる膨大なデータ。

そのデータ管理に費やす時間とコストは膨大なものとなります。

そんなお客様の負担を、「PRIMERGY Storage Server」が軽減します！

### PRIMERGY Storage Serverとは？

PRIMERGY Storage Serverとは、高性能かつ高信頼な富士通のPCサーバ「PRIMERGY」にMicrosoft社のNAS専用OS「Windows® Storage Server 2003 R2」をプレインストールして提供する、NASソリューションモデルです。より効率的で運用管理のしやすい情報システム構築を支援します。

### PRIMERGY Storage Serverの主な特長

#### 容易な導入・運用管理

##### 簡単な導入

Windows Server® 2003 R2をベースとし、ファイルサーバの機能を追及したWindows® Storage Server 2003 R2は、ファイルサーバ用にパフォーマンスチューニングされているため、設定から運用開始までにかかる時間をほとんど要しません。また、既存のネットワークを変更する必要がないため、簡単に導入いただけます。

##### CALが不要

Windows® Storage Server 2003 R2はクライアントアクセスライセンス(CAL)を必要としないため、ユーザーやパソコンの増加に伴うCALの追加が不要です。それにより、CAL追加時の手間や費用を省けます。

##### ディスク容量の節約

Single Instance Storage機能により、サーバに保存されている重複したファイルを1つに集約でき、ディスク領域の使用量を節約できます。ファイルが集約されたことを意識せず、ファイルが元あった場所にアクセスできます。また、ファイルを編集すると集約されたファイルではなくなり、ファイルアクセスの利便性を損ないません。

##### 運用管理の簡略化

ネットワーク上にPRIMERGY Storage Serverを設置し、分散したファイルサーバを1つに統合することで、運用・保守管理作業を簡略化することができます。リモートデスクトップにより、リモートでファイルサーバの一元管理が可能となります。

### 高性能・高信頼、拡張性の高いシステムを実現するアーキテクチャー

##### 品質と信頼性へのこだわり

PRIMERGY Storage Serverは、高品質・高信頼なPRIMERGY「TX300S4」にWindows® Storage Server 2003 R2をプレインストールしたタイプでご提供。日本のお客様の高い要求にお応えするために、多彩なシステム開発で培った経験と技術力を兼ね備えた富士通の国内工場にて製造しております。



##### ハードウェアの耐障害機能

ハードディスク、電源ユニット、ファンの冗長化により、ハードウェア故障時のシステムダウンを防止します。さらにハードディスク等のホットプラグ対応により、万が一の故障時にはシステムを停止することなく交換できます。

##### システムの拡張性を維持

PRIMERGY Storage Serverのサーバ製品は、最新の技術を採用しながら現状システムとの互換性を考慮して設計。長期に渡る業務の継続性を実現するだけでなく、システムの拡張性をも維持します。

##### 消失データの復元

シャドウコピー機能を使用することで、誤って削除/変更してしまったファイル、破損してしまったファイルのデータを短時間で復元することができます。

##### TCOの削減

クライアントアクセスライセンス(CAL)を必要としないため、導入コストを削減できます。また、複数のファイルサーバを1つに統合し、集中管理することで、稼働資産のコストを削減。さらには、リモートデスクトップを利用してことで、クライアントPCからリモート管理ができるため、保守・運用管理の簡素化が可能。管理工数を削減できます。

##### データセキュリティの維持

Windows® Storage Server 2003 R2上では一般的なウィルス対策ソフトウェアをサポートするため、既存の資産を無駄にすることなく、セキュリティを維持できます。

##### iSCSIへ対応

Windows® Storage Server 2003 R2専用のオプションソフトウェア「iSCSI Software Target パック」をPRIMERGY Storage Serverに追加インストールするだけで、iSCSIネットワークストレージ装置としてすぐにご利用いただけます。既に導入済みのサーバのディスク容量が枯渇し、これ以上物理ディスクが増設できない場合、iSCSIターゲットサーバの仮想ディスクを追加することで容易にディスク容量が増設できます。また、DBアプリケーションやメールサーバアプリケーション用のDBファイルの保存場所としてiSCSI Targetサーバの仮想ディスクを利用できます。

##### サーバの安定稼働を支援

PRIMERGY本体に標準添付のサーバ監視ソフト「ServerView」をインストールすることで、サーバの状態監視が可能。CPU、メモリ、HDD、ファンなどの稼働状況、筐体内の温度や電圧等のサーバステータスを確実に把握することで、安定稼働を強力に支援し、容易かつ確実なサーバの運用管理を実現します。



※写真は内蔵ハードディスクユニットベイ  
交換機構適用時

# PRIMERGY Storage Server

## PRIMERGY Storage Serverが提供する主なソリューション

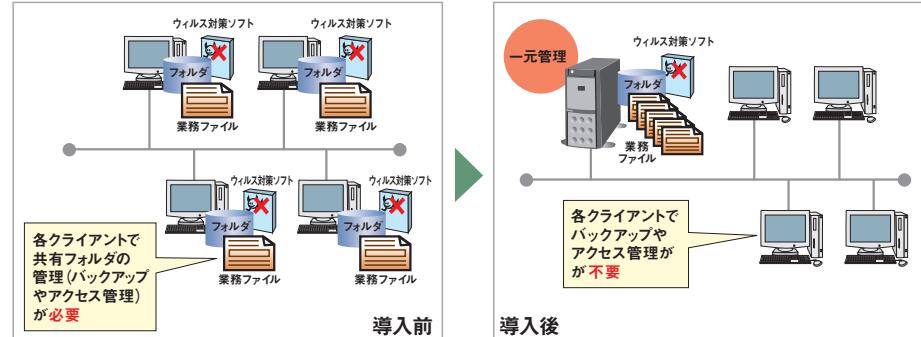
### Solution1：小規模ネットワークへのファイルサーバの導入

#### 課題

- 分散している業務ファイルを一括管理するファイルサーバを安価に導入したい。
- 各端末に分散する業務データのウィルス対策などに管理コストがかかる。

#### サーバを導入していない小規模ネットワークにファイルサーバを導入することで解決！

- クライアントアクセスライセンス(CAL)が不要なため導入コストを削減します。
- 各クライアント機に分散されていた業務ファイルを集中管理することができ、業務効率が向上します。
- セキュリティの管理やバックアップの一元管理ができる上、管理コストを削減します。



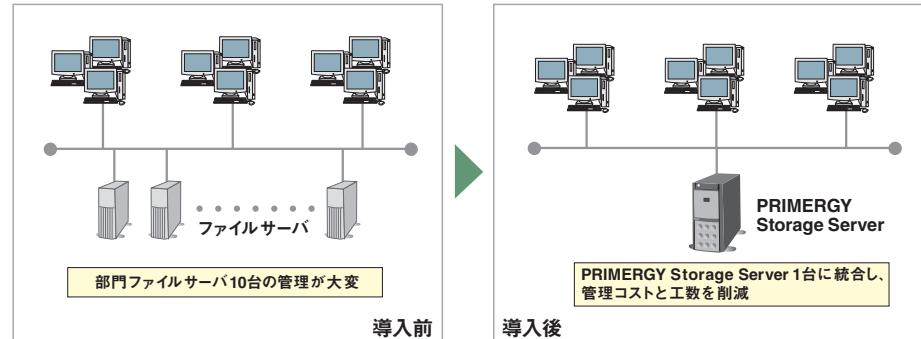
### Solution2：ファイルサーバの統合

#### 課題

- ファイルサーバを多数保有しており、管理コストや運用管理に費やす時間を削減したい。
- 散在するサーバを1台に統合して管理したいが、統合するのに時間がかかる。

#### 乱立しているファイルサーバを、PRIMERGY Storage Serverに統合して運用・保守の工数を削減！

- 散在したファイルサーバのデータを1台のサーバに集約することで、管理工数を大幅に削減します。
- 既存のネットワークを変更することなく導入できるため、業務に支障なく短時間でのファイルサーバ統合が可能です。
- ハードディスクのホットスワップはもちろん、SDDC対応メモリやメモリ・ミラーリング機能にも対応しているため、可用性も格段に向上します。



### Solution3：D2D2T (Disk to Disk to Tape)による効率的なバックアップ

#### 課題

- 点在している業務サーバのデータを個々にバックアップして保管・管理するのが大変。
- 操作ミスによるデータ消失への対策が必要である。

#### 複数のサーバのバックアップを一元管理することで運用工数を削減！

- 誤って消失してしまったデータは、ハードディスクからリカバリを行えるため、迅速な復旧が可能となります。
- Disk to Disk：内蔵ハードディスクに差分バックアップが可能なため、バックアップ時間の効率化を図れます。
- Disk to Tape：各業務サーバのデータを一括でテープに保存できるため、業務サーバに影響を与えることなくFullバックアップをとれます。

